

令和5年9月21日

東日本高速道路株式会社 北海道支社

## 冬季の高速道路の安全な交通確保のため 24時間体制の気象・道路状況把握と雪氷対策作業を開始 ～雪氷対策出陣式を全道5カ所の管理事務所で実施～

NEXCO東日本北海道支社(札幌市厚別区)は、令和5年10月16日(月)から令和6年4月30日(火)までを「雪氷対策期間」と位置づけ、24時間体制で気象・道路状況の把握と雪氷対策作業を行い、安全な交通確保に努めます。

雪氷対策期間の開始に先立ち、冬季の高速道路の交通安全と雪氷対策作業の無事を祈願する「雪氷対策出陣式(安全祈願祭)」を、下記のとおり全道5カ所の管理事務所で行います(報道関係者の皆さまに公開します)。

お客さまには、冬用タイヤの装着などの冬装備を早めに行っていただくとともに、雪氷対策作業へのご理解とご協力をお願いします。

### 1. 雪氷対策出陣式(安全祈願祭)の日時

| 日時                   | 場所         | 参加人員・作業車数  | 管理事務所名 |
|----------------------|------------|------------|--------|
| 10月10日(火)13:00～14:00 | 道央道 室蘭IC   | 約70名・約30台  | 室蘭     |
| 10月12日(木)10:00～10:30 | 道央道 札幌JCT  | 約100名・約15台 | 札幌     |
| 10月12日(木)10:00～10:30 | 道央道 北広島IC  | 約120名・約20台 | 北広島    |
| 10月12日(木)10:00～10:30 | 道東道 音更帯広IC | 約70名・約15台  | 帯広     |
| 10月13日(金)10:30～11:00 | 道央道 旭川鷹栖IC | 約60名・約30台  | 旭川     |

※雨天の場合は、車庫などで行います。



出陣式の様子(無事故を願う神事を行います)



高速道路での除雪の様子

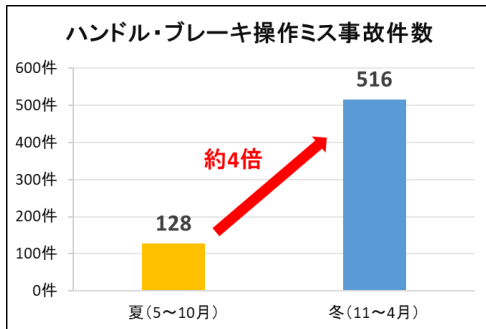
※取材を希望される場合は、実施日の前日までに、各管理事務所窓口にご連絡ください。

当日は、開始時刻の10分前までに、会場の管理事務所の受付にお越しください。

## 2. 交通事故と降雪の状況

北海道内の高速道路では、ハンドルやブレーキの操作ミスを原因とする交通事故の件数が、冬季は夏季の**約4倍**となっております。例年、初冬の10月上旬頃から降雪が始まるので、気象・路面の状況に応じ、スピードを落とした慎重な運転や、冬用タイヤの装着など、早めの冬装備で安全運転をお願いします。NEXCO東日本北海道支社公式 X(旧Twitter)アカウント (@e\_nexco\_kita)では、ユニークな交通安全啓発動画も配信しています。

昨シーズン(令和4年10月～令和5年4月)の北海道内高速道路の各観測地点における平均累計降雪量は、約364.4cmでした。最も観測した降雪量が多かった地点は、道央自動車道・金山トンネルで、累計降雪量は658.2cmでした。(詳細:別紙1)



対象期間: 令和4年5月～令和5年4月(当社調べ)

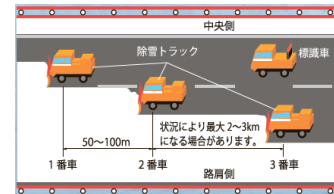


ユニークな交通安全啓発動画の抜粋

## 3. 除雪作業に関するお願い

### ① 除雪車の低速走行にご協力をお願いします。

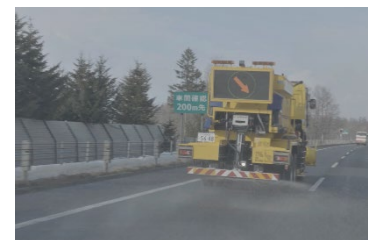
路面状況や気象に応じて車両の編成を変えながら、時速50km以下で除雪作業を行います。除雪作業中は除雪車両の追い越し禁止のため、速度を落として車間距離を十分に確保し、除雪車両に追行してください。高速道路ならではの除雪方法については、別紙2をご覧ください。



除雪トラックと標識車による除雪のイメージ

### ② 凍結防止剤散布作業車の追い越しにご注意ください。

路面凍結が予測される場合、事前に凍結防止剤を散布します。散布中の作業車を追い越しする際は、凍結防止剤が車にかかる恐れがありますので、十分ご注意ください。



凍結防止剤散布の様子

### ③ 晴れていても作業を行うことがあります。

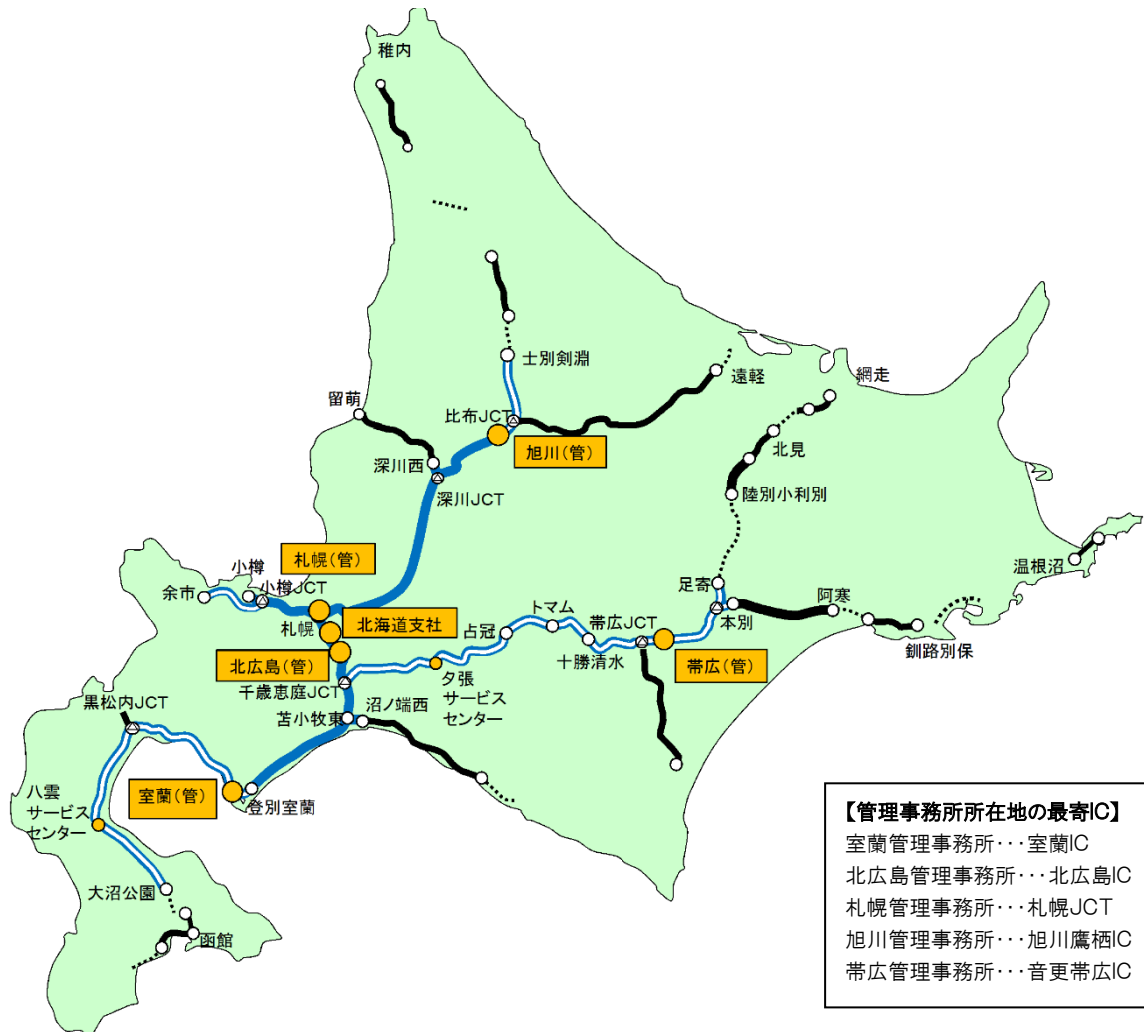
路面状況により、除雪、凍結防止剤散布、路肩部排雪などの作業を行うことがあります。また、通行が危険と判断された場合は通行止めとなることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

## 4. LINE 公式アカウント・公式 X(旧 Twitter)で冬の高速道路情報を配信しております。

|  |   |
|--|---|
|  <p>NEXCO東日本<br/>LINE 公式アカウント(@e-nexco)</p>  | <p>NEXCO東日本北海道支社<br/>公式 X(旧Twitter)アカウント(@e_nexco_kita)</p>  |
|--|---|

NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取組みを行っています。

今回の「雪氷出陣式」については、安全・安心で信頼できる高速道路の提供などにつながる事業活動としてSDGs目標の3番、9番、11番、13番に貢献するものと考えています。

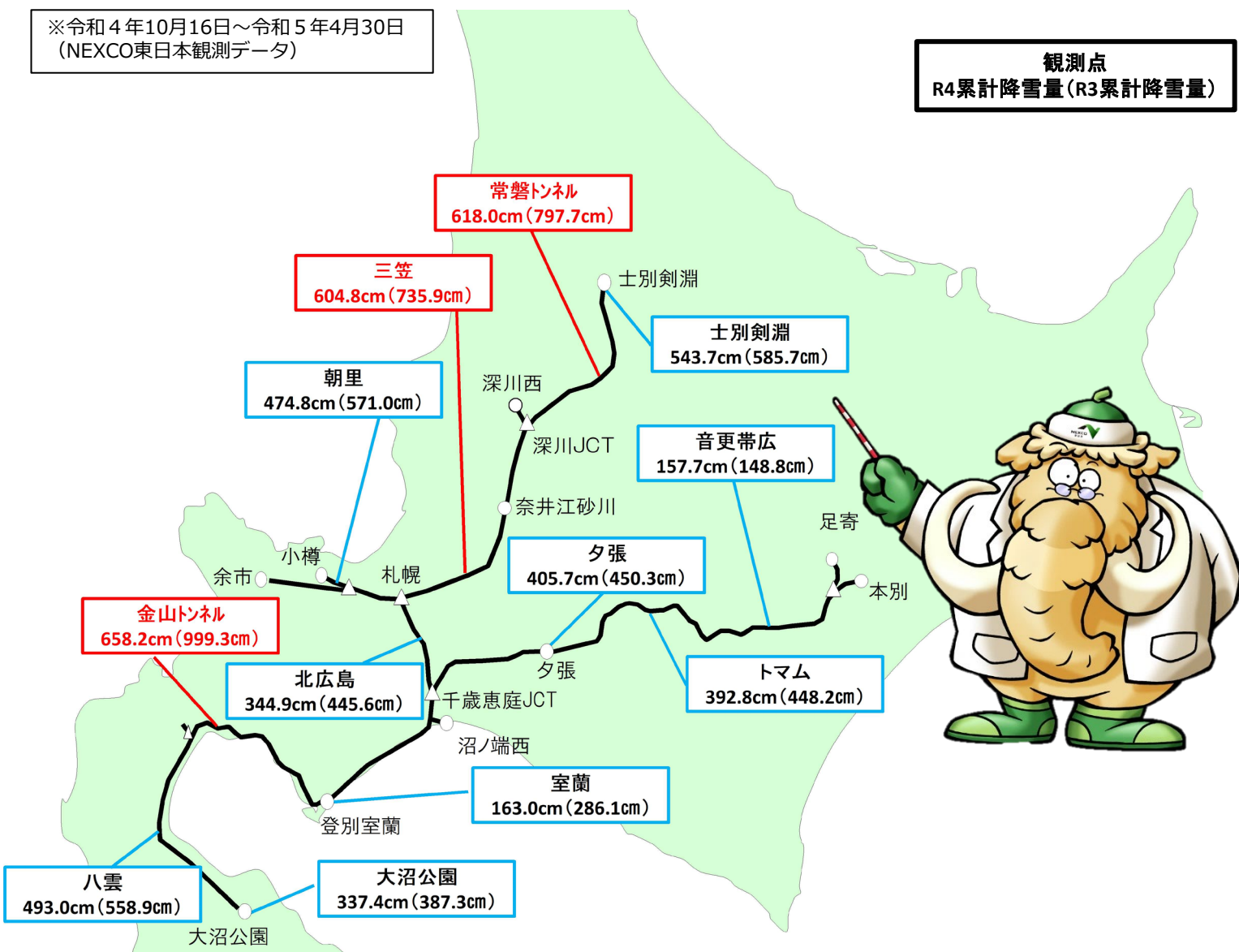


# 昨シーズンの高速道路の降雪状況

## 降雪状況（累計降雪量）

※令和4年10月16日～令和5年4月30日  
(NEXCO東日本観測データ)

観測点  
R4累計降雪量(R3累計降雪量)



① 昨シーズン（10月～4月）の北海道内の高速道路の平均累計降雪量は、約364.4cmでした。また、特に降雪量が多かった地点は、下記のとおりです。

- 1位 金山トンネル（道央道 豊浦IC～黒松内JCT） 658.2cm
- 2位 常磐トンネル（道央道 深川IC～旭川鷹栖IC） 618.0cm
- 3位 三笠インターチェンジ（道央道） 604.8cm

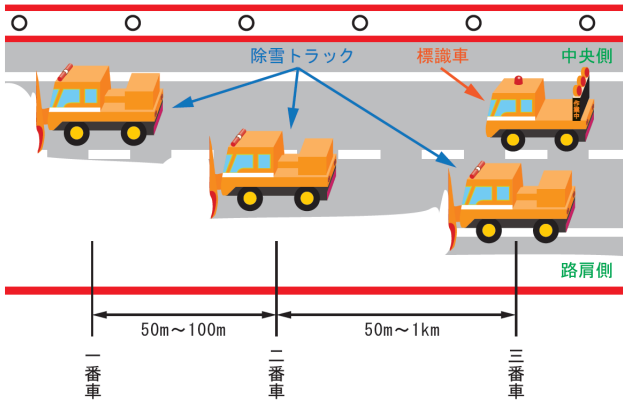
② 昨シーズンの雪氷作業にあたった作業車の総走行距離は、約23.7万km（地球約5.9周分）でした。  
NEXCO東日本は、お客さまの安全を守るため、24時間体制で除雪作業に取り組んでいます。



# NEXCO東日本の除雪作業～高速道路ならではの除雪

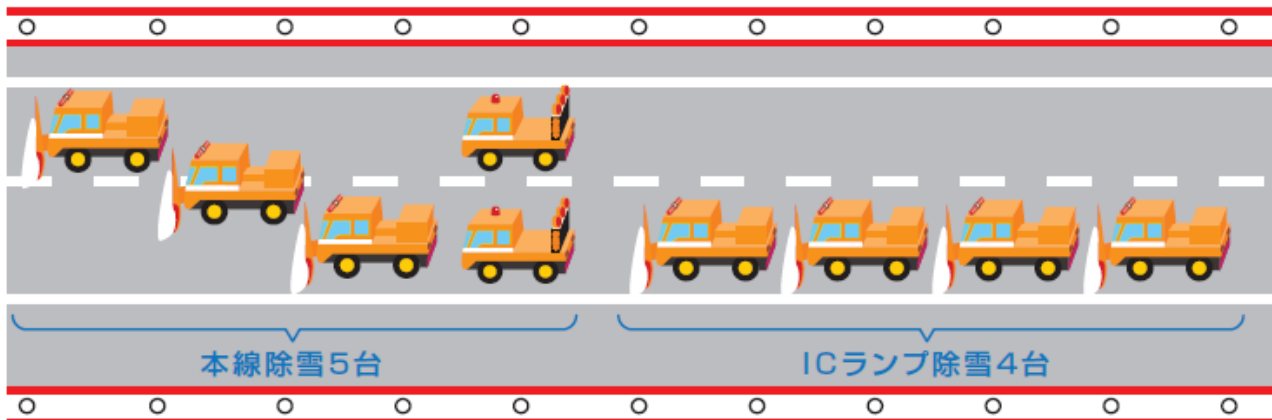
地域や降雪状況に伴い、高速道路では以下の方法で効率的な除雪作業をしています。

## 通常の除雪



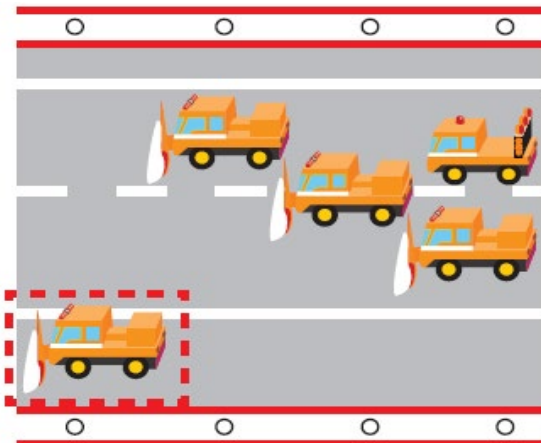
除雪トラックを3台と標識車1台を組み合わせて低速走行しながら除雪します。

## 重交通区間や高架区間等の除雪（マルチ除雪）



本線除雪車両とランプ除雪車両を区分することで、通常の除雪作業よりもランプ部（入口・出口）を効率的に作業ができます。特にハーフICやIC間距離が短い連続高架区間では、除雪編成を組み替えずに作業ができ作業時間の短縮ができます。

## 厳冬期の除雪（パワー除雪）



厳冬期に長時間にわたり大量の降雪がある場合など、車線確保のため路肩側の除雪車を1台追加し先行させ、路肩堆雪部を拡幅する作業を組み合わせた編成（5台）で一体的に除雪を行うものです。